



2012年4月9日

報道関係者 各位

Press Release

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

JA てんどう、「青果物精算管理システム」を Magic uniPaaS で一元構築

～タッチパネル、ハンディー、PC のアプリケーションが 1 システム内に共存～

JA てんどう(天童市農業協同組合 代表理事組合長:結城齊 本所所在地:山形県天童市 以下 JA てんどう)は、2011 年に「青果物精算管理システム」を導入しました。システム構築にあたり、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社(代表取締役社長:佐藤敏雄 本社:東京都渋谷区、以下 マジックソフトウェア)の、アプリケーション開発・実行プラットフォーム『Magic uniPaaS(マジック ユニパース)』が採用されています。

【作業負担を軽減。きめ細やかな情報配信】

誰にでも使いやすいタッチパネル操作で生産者が青果物を出荷。JA てんどうの職員がハンディターミナルで荷受処理。格付け、精算処理に至るまで、様々な作業負担が軽減され、時間が短縮されました。本システムの導入により、1 拠点あたり 1～1.5 名分の工数削減が実現できています。

また、生産者が早く知りたい格付け結果を、携帯メールでタイムリーに配信する機能が大変好評です。

【導入後の新しい発想にも柔軟に迅速に対応】

導入後のテストや運用後に現場職員から提示された、新しい発想や改善要望に対して柔軟に迅速に対応が可能だったのは、uniPaaS のメンテナンス性の高さによるものです。

また、タッチパネルの処理はリッチクライアント、ハンディターミナルの処理は C/S+ リモートデスクトップ、基幹系の処理は C/S と、複数のアプリケーション形態がひとつのシステム内で共存・連携しています。しかも、リッチクライアントで構築したタッチパネルでは、IC カード・指紋認証などの外部ハードウェアともうまく連動ができています。Magic uniPaaS のマルチデバイス対応ならではの技です。

構築事例の詳細内容は、マジックソフトウェアのホームページに掲載しております。

<http://www.magicsoftware.com/jp/company/?catID=538&caseID=311&customerID=302>

「青果物精算管理システム」は、JA てんどう様と宮城県仙台市の[テクノウイング株式会社](#)様とで共同開発されました。

【マジックソフトウェア・ジャパンについて】

イスラエル本社を中心に、全世界 50 以上国以上のビジネスネットワークを持つマジックソフトウェア・エンタープライゼス(NASDAQ:MGIC)の 100%出資による日本法人です。ビジネスアプリケーション開発・実行プラットフォーム「Magic uniPaaS」と、サービス指向のシステム連携ソリューション「Magic jBOLT」の開発・販売を核に、さまざまなソリューションとサービスの提供を行っています。



現在、東京(本社)、札幌、仙台、信越、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡の全国主要 9 都市に拠点を構え、全国 800 社以上のパートナーを通じて製品を販売し、サポートおよびコンサルティング・サービスの提供を行っています。

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社に関する詳細は、<http://www.magicsoftware.co.jp> でご覧いただけます。

本社所在地： 東京都渋谷区代々木三丁目 25 番 3 号

代表： 代表取締役社長 佐藤 敏雄

事業内容：

- ・アプリケーション・プラットフォーム分野：Magic uniPaaS、および関連製品の仕入/製造、販売業務
- ・システム連携ソリューション分野：Magic jBOLT の仕入/製造、販売業務
- ・プロフェッショナルサービス：上記製品関連プロジェクトの支援、教育、サポート業務 他

Magic uniPaaS、Magic jBOLT はマジックソフトウェア・ジャパン株式会社の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

マーケティング部 渡辺

TEL: 03-5365-1648(直通) FAX: 03-5365-1690

E-mail: twatanabe@magicsoftware.com